

**赤い羽根福祉基金 令和元年度**  
**救護施設等のセーフティネット機能強化助成事業 実施計画書**

2019.08.15

■法人名 社会福祉法人 遠州仏教積善会

■助成先施設名 慈照園

■担当者連絡先 園長 左右田雅子 053-452-3069

■事業名 救護施設における精神障害者の地域移行と

自立生活の継続支援に向けた事業

(地域サロン事業・短期居宅生活訓練事業)

## 1. 事業実施体制

(1) 地域サロン事業

- ① 責任者名:平野 正樹(主任指導員)
- ② チーム名:サロン事業班
- ③ 外部協力者:浜松市内救護施設、浜松中区西地区社協 他

(2) 短期居宅生活訓練事業

- ① 責任者名:梅田 樹(指導員)
- ② チーム名:短期居宅班
- ③ 外部協力者:浜松市内救護施設 他

## 2. 令和元年度事業の実施内容

### (1)事業の具体的な内容

- ① 地域移行を希望する救護施設利用者や地域で生活する障害者、生活困窮者に対して、余暇利用や地域住民と交流する場(サロン)を提供する。
- ② 調理の体験や地域生活に必要な知識習得の機会を提供したりすることにより、本人の不安解消や地域生活継続を支援する。
- ③ 単独での生活に不安を抱える地域移行を希望する救護施設利用者や地域で生活する障害者、生活困窮者に対して、短期間の居宅生活体験を提供したりすることにより、本人の不安解消や必要な支援の方向性を

探る。

**【施設のセーフティネット機能強化を図ることにより期待される成果】**

- ① 救護施設入所利用中から、地域生活を見越した支援を受けることにより、安心して地域移行が進められ、退所後の地域生活が安定する。
- ② 単独での生活に不安を抱える利用者本人、家族、および職員ほか支援者も、居宅生活訓練事業を経験することにより、本格的居宅生活訓練事業に移行できるかどうかの見極めができる。
- ③ 救護施設入所利用中から、地域生活を見越した支援を受けることにより、安心して地域移行が進められ、退所後の地域生活が安定する。